

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	研究ゼミナール (Seminar of Study)		
ナンバリングコード	J31702	大分類 / 難易度科目分野	機械電気工学科 専門科目 / 応用レベル 研究キャリア
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 後期
必修・選択区分	必修		
授業コード	J181551	クラス名	安田研究室
担当教員名	安田 幸夫		
履修上の注意、履修条件	やむを得ない場合を除いて遅刻欠席をしないでください 卒業研究と連動していることを念頭において受講してください		
教科書	特にありません		
参考文献及び指定図書	特にありません		
関連科目	これまで履修した科目全てです。		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	自ら学ぶ力やコミュニケーション力(文章作成能力やプレゼンテーション能力を含む)の育成ならびに文章理解力の向上を目指します。最終的には、卒業論文の作成や、卒業研究の発表に活かせる技術や知識を身につけてもらいます。
授業の概要	講義形式の場合もありますが、通常は、対話形式もしくはアクティブラーニングの形式をとります。具体的には卒業研究に関係した輪読や討論などの準備と実施です。さらに、論文やレポートの書き方はもちろん、インターンシップや就職活動のための文書作成の練習なども行います。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」
	(2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング 調査学習 他
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	与えられた課題に興味を持ち、自ら学ぶことができているか			40点
【知識・理解】	文献を正確にを要約することができるか		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	プレゼンテーションやディスカッションで、発信すべき内容を正確に伝えることができているか			20点
【思考・判断・創造】	授業やディスカッションで得た知識を卒業研究に生かすことができているか		20点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
「成績評価の指標」に基づき採点し、合計点で評価します。なお、「無形成果」は、日々の取り組む姿勢も評価対象になります。

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画 科目名：研究ゼミナール (Seminar of Study) 授業コード: J181551 担当教員：安田 幸夫	○授業計画 科目名：研究ゼミナール (Seminar of Study) 授業コード: J181551 担当教員：安田 幸夫
学修内容	学修内容
1. ガイダンス 研究の分野を決定するため、提示された課題から興味の対象を選定します。 また、年間計画を作成してもらいます。	9. 調査・研究成果の発表 調査・研究成果の概要の発表を行い、これの内容について議論します。 文献の輪読を行います。 企業を選択し、エントリーシートの作成を練習します。
予習：シラバスを熟読してください。その上で、ある程度研究の方向性を考えてください。 (約2.0h) 復習：選定した課題の内容を調査した上で、自分にとって適切かを十分検討してください。 (約2.0h)	予習：調査結果の概略をまとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)
2. 文献調査と発表 研究課題の方向性を議論します。 研究に関する文献の調査を行い、概要の発表を行います。 文献の輪読を行います。 自己PRのために他者評価を受け、その上で自己評価を実施します。	10. 調査・研究レポートの作成 これまでの調査・研究結果をレポート文にまとめます。 まとめた内容について、研究室で議論します。 文献の輪読を行います。
予習：文献調査を行い、文献の概略をまとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)	予習：研究結果について、まとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：討議した内容を文章化してください。 (約2.0h)
3. 文献調査と発表 研究課題の方向性を議論します。 研究に関する文献の調査を行い、概要の発表を行います。 文献の輪読を行います。 企業選定を行うとともに、自己PRのための文章作成を行います。	11. 調査・研究レポートの作成 これまでの調査・研究結果をレポートにまとめます。 まとめた内容について、研究室で議論します。 文献の輪読を行います。
予習：文献調査を行い、文献の概略をまとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)	予習：調査・研究結果について、まとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：討議した内容を文章化してください。 (約2.0h)
4. 文献調査と発表 研究課題の方向性を議論します。 研究に関する文献の調査を行い、概要の発表を行います。 文献の輪読を行います。 企業選定を行うとともに、自己PRのための文章作成を行います。	12. 調査・研究レポートの作成 これまでの研究結果をレポートにまとめます。 まとめた内容について、研究室で議論します。 文献の輪読を行います。
予習：文献調査を行い、文献の概略をまとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)	予習：研究結果について、まとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：討議した内容を文章化してください。 (約2.0h)
5. 文献調査と発表 研究課題の方向性を議論します。 研究に関する文献の調査を行い、概要の発表を行います。 文献の輪読を行います。 企業選定を行うとともに、自己PRのための文章作成を行います。	13. 調査・研究レポートの作成 これまでの研究し、議論した結果をレポートにまとめます。 文献の輪読を行います。
予習：文献調査を行い、文献の概略をまとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)	予習：研究結果について、まとめてください。 (約2.0h) 復習：討議した内容を文章化してください。 (約2.0h)
6. 文献調査と発表 研究課題の方向性を議論します。 研究に関する文献の調査を行い、概要の発表を行います。 文献の輪読を行います。 企業を選択し、エントリーシートの作成を練習します。	14. 研究発表の準備 調査・研究レポートを発表用のパワーポイントに編集しなおし、発表の練習を行います。
予習：文献調査を行い、文献の概略をまとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)	予習：発表原稿とパワーポイントを作成してください。 (約2.0h) 復習：発表原稿とパワーポイントの内容を推敲してください。 (約2.0h)
7. 文献調査と発表 研究課題の方向性を議論します。 研究に関する文献の調査を行い、概要の発表を行います。 文献の輪読を行います。 企業を選択し、エントリーシートの作成を練習します。	15. 研究発表 教室内で実施される研究発表会を講義に読み替えます。
予習：文献調査を行い、文献の概略をまとめてください。輪読の準備をしてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)	予習：発表の練習を十分に行ってください。 (約2.0h) 復習：発表で指摘された事柄を論文に反映させ、論文を完成させてください。 (約2.0h)
8. 文献調査と発表 研究室で研究課題の方向性を議論します。 研究に関する文献調査について、これまでの成果について概要発表を行います。 文献の輪読を行います。 企業を選択し、エントリーシートの作成を練習します。	16.
予習：文献調査におけるこれまでの成果をパワーポイントにまとめてください。 (約2.0h) 復習：発表した内容を再点検し、不足部分を補填した上で、電子データとして保存してください。 (約2.0h)	予習： 復習：